

Kの会 だより

第68号

発行 (株)中部人材育成センター Kの会事務局 岐阜市南鶉 4-47 加藤令子
TEL 058-272-3872 FAX 058-276-2027 発行月 平成22年1月
HP <http://www.fuseya.co.jp> E-mail info@fuseya.co.jp



新年号

本年もよろしくお願い申し上げます
試練を乗り越え、確実な一步を踏み出す年に！

明けまして
おめでとう
ございます



二〇〇九年は、試練の年でした。二月頃から急激に増加した雇用調整による休業は、かつて経験したことがないほど大規模で、多業種にわたり、企業の業績の落ち込みを如実に示すものでした。

また、厳しい経営環境は労使関係に深刻な影響を及ぼし、その結果労働問題が頻発しました。賃金の落ち込みと雇用不安等、先行きの不透明さが大きな不安となり、ちょっとした言葉の行き違いが発端となって、労働組合結成や個別紛争に発展したものもあります。こうした状況の中で学んだことは、やはり労使相互の信頼こそが、試練を乗り越えていく原動力になるということです。

われわれ日本人は、そう遠くない過去には、互いの立場を理解しようとする姿勢、誰かに依存しない自立と自律の精神、こつこつと良い製品・サービスを提供するために地道な努力を続けるという意識、を普通に持っていました。いつのまにか、どこかに置き忘れてきてしまったようです。

今こそ原点回帰し、日本人の勤労意識や労使関係の良さを大切にしましょう。それこそが、信頼関係を強固なものにしていくのではないのでしょうか。

そして、今の状況をバネにして、より強靱な企業体質へ転換させていくための課題に、果敢に挑戦していく年にしていきましょう。

Kの会



経営研究会

12月3日(木)午後1時30分から3時30分まで、伏屋事務所3階研修室にて経営研究会を行いました。

当日は雨交じりの寒い日になりましたが、40名弱の会員の方が参加されました。

『改正労働基準法と今使える助成金制度』のテーマで、所長の伏屋が解説しました。特に助成金は変更見直しが多いため、タイムリーな内容で行えたと思います。

終了後は懇談の希望の事業所様にアドバイザーから個別相談を行いました。

